

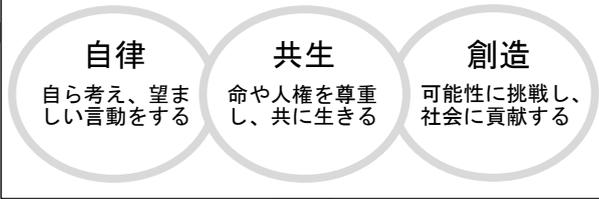
令和4年度 可児市立東可児中学校 学校経営全体構想

学校課題

- ◎ 普段の授業に真面目に取り組むことができる。主体的・対話的に深い学びを実現する態度や能力を一層高めるために指導方法の工夫改善を図る必要がある。
- ◎ 生徒会執行部を中心に、よりよい学校生活の実現に向け直向きに努力することができる。全ての生徒が等しく安心して楽しく通える教育環境の質的改善を図る必要がある。
- ◎ 学校教育の維持安定を図りつつ、職務内容の不断の見直し、職務遂行能力の向上、勤怠管理の徹底等、教職員の働き方改革を一層加速させる必要がある。
- ◎ 教職員一人一人の服務規律遵守及び倫理の保持に向けた意識を一層強化する必要がある。

学校の教育目標

自律 共生 創造



経営の方針

- 1 見方・考え方を働かせた深い学びの実現
 - 2 親身になって傾聴し、心を馳せる生徒指導の推進
 - 3 豊かな関わりを育み、豊かな心を育てる教育活動の推進
 - 4 学校、家庭、地域社会との連携を図った教育活動の推進
 - 5 教職員が笑顔で元気に業務を推進できる勤務環境の改善・充実
 - 6 危機管理に対する高い見識と行動力の更なる向上
- * 検証改善サイクルに基づく学校経営の推進

市の方針と重点

【可児市教育大綱】

- 「子どもの心に寄り添い、個々の力を引き出し、伸ばす義務教育」を推進し、生涯にわたって学び、成長していく人材の育成
- 1 豊かな心の育成
 - 2 共に生きるためのルールを守るための意識の高揚
 - 3 夢に向かってチャレンジできるたくましい力の育成
 - 4 ふるさとを愛し、社会に進んで貢献できる人の育成
 - 5 子どもは地域全体で育てる意識の高揚

【可児市教育振興基本計画】

- 1 「生きる力」の基礎の形成
 - 2 未来社会を切り拓くための資質・能力の育成
 - 3 学びを支援する環境の整備・充実
- ◎ 学校教育の根底 子ども命を守る
- ◎ 学校教育の目指す姿 笑顔の学校

具体的実践事項と評価指標

具体的実践事項	評価指標 (KPI)
1 見方・考え方を働かせた深い学びの実現 <ul style="list-style-type: none"> ・ 理論と実践の往還を図る現職研修（授業相談会）の推進 ・ 全教職員による「指導改善計画」の効果的運用 ・ ICT機器を活用した多様な授業展開 ・ 授業評価（生徒用質問紙）による定点観測と反映 	* 下線部は、4件法による「A:当てはまる」の回答率 * 括弧内の数値は、令和3年度状況値 ○ 授業に集中し、意欲的に学習に取り組んでいると回答した生徒の割合 <u>65%以上</u> (56.5%) ○ 「聞く・話す」「読む」「書く」力を育てる指導が大切にされ、子どもは授業が分かると感じている回答した保護者の割合 <u>30%以上</u> (20.3%) ○ ICT機器を活用して指導できる教職員の割合 <u>100%</u>
2 親身になって傾聴し、心を馳せる生徒指導の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「いじめ防止基本方針」の周知徹底 ・ WEBQU等による状況把握と、SC等を活用した組織的な即日対応 ・ SOSの出し方に関する教育・指導の更なる充実 ・ 人権意識の涵養と特別の教科「道徳」授業実践の更なる充実 	○ 相手の立場や考えを尊重し思いやりの心を持って生活していると回答した生徒の割合 <u>100%</u> (73.1%) ○ 生徒の声に耳を傾け、一人一人のよさを認める指導をしていると回答した保護者の割合 <u>40%以上</u> (29.1%)
3 豊かな関わりを育み、豊かな心を育てる教育活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒文化の発展 ・ SDGsとの関連を図った教育活動の推進 ・ 「課題－自己決定的な活動－評価」サイクルの運用 ・ 「ぼく・わたしの笑顔の“もと”」への蓄積と有効活用 	○ 生徒会活動等に積極的に取り組んでいると回答した生徒の割合 <u>75%以上</u> (65.6%) ○ 自分の将来について真剣に考えていると回答した生徒の割合 <u>50%以上</u> (43.0%) ○ 将来の夢や希望の実現に向けて努力していると回答した保護者の割合 <u>20%以上</u> (15.2%)
4 学校、家庭、地域社会との連携を図った教育活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 桜ヶ丘小学校との情報共有・協体制の強化 ・ 学校だより及びHPによる具体的かつタイムリーな情報提供 ・ 学校評価及び学校関係者評価による定点観測と反映 ・ 学校評議員会での定点観測と反映 	○ 学校・家庭・地域が学校の教育目標・方針を理解し、指導にあたっていると回答した保護者の割合 <u>50.0%以上</u> (23.0%) ○ 情報提供を行っているという回答した保護者の割合 <u>50.0%以上</u> (40.0%)
5 笑顔で元気に業務を推進できる勤務環境の改善・充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 勤怠管理の徹底と勤務時間を意識した働き方の加速化 ・ 教職員間の対話量の増加 ・ 年間4ステージによる教育課程の焦点的推進と諸会議の設置 ・ ハラスメント調査、ストレスチェックによる定点観測と面談 	○ 時間外在校等時間月60時間を超える教職員0(月45時間以内を目指す) ○ ハラスメント調査実施率100%とハラスメント件数0 ○ ストレスチェック実施率100%と高ストレス者0
6 危機管理に対する高い見識と行動力の更なる向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ 綱紀粛正に係る実効性のある現職研修の定期的実施 ・ ミドルリーダーを中心とした組織的なサポート体制の充実 ・ 岐阜県教職員服務規律緊急総点検による自己抑制力の向上 ・ 報告・連絡・相談の徹底 	○ 「岐阜県教職員服務規律緊急総点検」実施率100% ○ 服務規律遵守及び倫理の保持に向けた意識強化を図る現職研修受講率100%